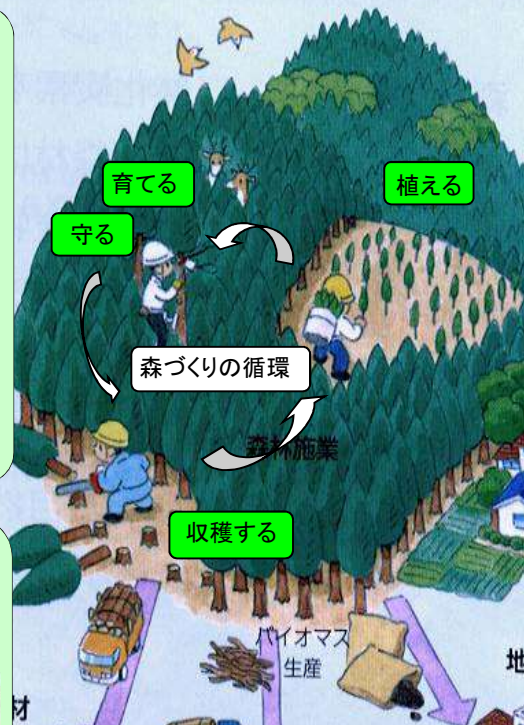


# 令和5年度(2023年度) 育林環境部の研究の概要

## 森づくり技術に関する研究

### シカの確実な捕獲に向けた技術に関する研究

令和3～5年度  
高度な知識や技術を有する従事者の存在は捕獲対策において重要である。そうした従事者の育成・確保に必要な情報を提供するため、シカを確実に捕獲する手法や猟具の適正な選定に関する検証等を行う。  
(森税)(新規)



### 優良系統創出・保存事業

毎年度  
ナンゴウヒと精英樹を交配し、選抜した次世代ヒノキやスギ在来品種を交配して創出した優良系統の保存を行う。  
(一財)(継続)



### スギエリートツリー等造林実証試験

令和2年度～  
造林地にエリートツリー由来特定母樹等のスギを植栽し、立地環境への適応性や成長特性等を調査してスギエリートツリー等の普及に向けた情報を提供する。  
(森税)(継続)



### 皆伐により集積された末木枝条の危険性に関する調査

令和5～6年度  
熊本県では「災害に強い森林づくり」の実現に向けた取組みを推進しているところ。皆伐跡地に集積される末木枝条が災害を助長するおそれがあるか確認するため、末木枝条の集積状況について現地情報を収集整理するとともに、集積すべきでない場所や安全な集積方法等について提案する。  
(森税)(新規)



### シャカインの雄花着花性に関する研究

令和2～6年度  
熊本県の主要なスギ在来品種であるシャカインについて、花粉の発生源となる雄花の着花性を経年調査してその実態を明らかにし、伐期など施業指針を判断する基準の一つとする。  
(森税)(継続)



### その他

- 試験林・苗畑等管理
- ・菊陽苗畑
  - ・舞の原試験展示園

